

# 郷の集い

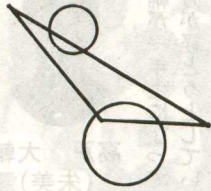
PTA 会 夫 (株)  
 行 員 者 照 刷 刷  
 校 委 任 照 刷 刷  
 学 委 責 印 印  
 小 編 集 嶋 印 印  
 郷 編 集 嶋 印 印  
 新 学 木 久

## 他力と自力

佐藤 博之

「他力」辞典には「他人の助力」と書かれている。私たちが毎日の生活を営むうえで、自分を取り巻く多くの人々から、どれだけ多く助けられ、支援され、恩恵を受けながら、毎日が幸せに意義ある日を送っているか。しかし、こうした他人の力添えを忘れ、恰も自分の力でなし得たものだと錯覚しているようなことがあったとしたら傲慢なことであろう。また、他力に喜び感謝する気持ちを忘れてしまったとしたら、心の冷たい不寛容なことになってしまわう。

自分では出来ない、他力に頼ることは多い。しかし、自力で出来ることを心の弱さから、他力に頼り、頼り過ぎていないだろうか。自分で頼りに汗を流し、努力し、自力で何とかなし遂げようとする心意気があっ



大 (美未)

## さりげなく

PTA 会長 高橋 正徳

麦の穂が風に吹かれ、波打つじゅうたんの様に見える季節がやってきました。PTA 会員の皆様には、益々御健勝の事と存じお喜び申し上げます。日頃は学校ならびに PTA 発展の為に絶大なるご尽力を賜りありがとうございます。又本年度入学された十二名の児童ならびに二十六名の園児の皆様へ、おめでとうございました。一日も早く学校に慣れて、たのしい学校生活を送って下さい。

先般 PTA の会議で愛知県の方へ行って参りました。会議が終わって公園のベンチに腰かけ、つれの者三人と雑談をしていました。しばらくすると、小学四、五年生位の男の子が二人話をしながらこちらの方へやって来ました。「こんにちは」急に声を掛けられた私達はとまどってしまい、「こん

### 新郷小学校校歌

広部圭一 作詞  
 矢野悠也 作曲

一、芦原の野辺に  
 人びとむつみ  
 希望の光みちわたる  
 ここにまこと求めて  
 互に励み  
 伸びゆくわれら  
 ああわれらの新郷校

二、竹田の川辺  
 村里さかえ  
 あらたな生命もえあがる  
 ここに実りめざして  
 力たくわれ  
 羽ばたくわれら  
 ああわれらの新郷校



### 新任のついで



教頭 松嶋 勝治

さわやかな緑にころはさむ季節となつてまいりました。PTA の皆様には益々ご健健にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

このたびの定期異動により、高郷小学校から「二十一世紀を目指す教育」の学校に寄せていただき、本当に嬉しく思っております。本校が目指す「こころひろく、かしこく、たくましく」の育成に先生方が一丸



井 美 (美未)

教諭 川端 博美

小さな校庭と小さな校舎、そして小さな教室に八人の子どもたち……。

この春、新郷小学校で私を迎えてくれた子どもたちは、毎日のように新しい発見をし、新しい事を知り、芽吹いたばかりの若葉のように、日々大きく伸びていくようです。私自身は、子どもたちに対して、新発見と驚きの連続です。どんどん伸びていくとする子どもたちについていくのが精一杯なのです。

子どもたちが自ら伸びていこうとする力を最大限に引き出してあげることができれば、教師としてそれ以上の喜びはありません。

PTA や地区の方々にもいろいろとお世話になることと思っております。新郷小の子どもたちのために、精一杯がんばりたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

# がんばれ！ 一年生

お母さんから一言



田崎

大きなあくびをしながらいやいや通い始めた、学校への長い道にも慣れ、友だちとの活動に喜びと自信を持つようになって安心したかと思う間に一年生になりました。今は新しい勉強のことで頭がいっぱいのようですが、じっくり集中することはまだまだのようです。でも、この興味と期待を親の焦りで打ち消さないようにしなくてはと思っています。何かに興味を持ち、「がんばれる子」になって欲しいと思います。



高戸

一カ月が経とうとしています。最初の頃は張り切り過ぎて、朝早く目が覚めてしまったりしましたが、最近ようやく落ち着いてきたように思われます。お風呂に入っている時や食事の時に、学校での出来事などを毎日聞かせてくれます。これから六年間、一日も欠かさず楽しく話をしてくれる子に育ってほしいと思います。



福原

入学式から、早一カ月を過ぎようとしています。家があつてまだないような中途半端な生活で何もかも初めての毎日の中で一番心配な事。友達です。幼稚園の弟が唯一の友でした。でも、今では親の心配をよそに友達もでき、元気にうれしそうにでかけて行きます。早く学校生活にも慣れて、精一杯伸び伸びと育ってほしいと思います。



加藤

我が家のひとり息子も新一年生となり、小さな背中に大きなランドセルを背負って毎日出掛けていきます。おとしし、父親を病気で亡くしましたが、本人はそんなにしよげていず、割と明るいのでホッとしています。また、家より学校の方が楽しいと言っているのです。でもうれしいです。これからは、健康に気をつけて、みんなと仲良くやっついてほしいと思っています。



坪田

最初の頃、「時間割をしなさい」と言う、「時間割ってなあに？」と姉に聞いていたのが、最近では、「宿題も時間割りも終わらしたよ」と言っていてテレビを見ている。末っ子の甘えん坊なので心配していましたが、心配をよそに子供は成長してくるものです。今後、伸び伸び成長する様、見守っていきたくと思っています。



高戸

早く一年生になりたいと喜んでいただけにも緊張感がみられます。さくら組にいた時には、小さい子のめんどうを良く見る優しいところがあるねと、ほめられまくりました。おねえちゃんぶつていたのかも知れませんが、セーラー服の着脱も慣れてきた様で、やっぱり一年生ともなると違うなあ、と実感させられる毎日です。優しさ素直さを忘れず、頑張ってくださいと思います。



吉江



吉江

生まれた時は、二、五〇〇g、二、〇二〇gと小さかったナーチャンとチーチャンも四月から一年生。大きなランドセルを背負った姿を見ると、とても頼もしく思えます。これからの学校生活、一人ひとりの個性を大切にしたい、精一杯頑張ってくださいと思います。



高戸

わが家で初めての小学生、小さな背中に大きなランドセルを背負って登校し始めて早一カ月ほど過ぎました。学校にも早く慣れ、明るく楽しい生活を送ってくれていることを願い、友達と仲よく、思いやりのある素直な心で育って欲しいと思います。



宝井

「よしちゃん、入学おめでとう！」幼稚園のきく組さんの時には、さくら組さんに、さくら組さんの時には、一年生にあこがれていた美佳。今は、一生懸命学校生活に慣れようと頑張っています。これからの、六年間色々な事に出会おうでしょうが夢をふくらませながら、頑張ってください欲しいものです。諸先生方、六年間、よろしくお願い致します。



山崎

「三つ子の魂百までも」とはよく聞く言葉。母としては、短所ばかりが目につき、反省の昨今です。自発性のある子に願いつつも、何かにつけ、口出しや手出しの多かった自分に気づき、今後は、後ろから見守っていく姿勢に変えて行かねばと思っています。これからの人生、つますきや失敗は、数多くあることとしようが、それに打ち勝つ強い精神力を身につけてほしいと思います。



近藤

「おもたいなあ」と言っていたランドセルも一カ月たった今では体に馴染み、他の子に比べ小さかった娘が頼もしく見えてきたこの頃です。怖がりだった子が、春休みの間に望み通りに自転車にも乗れる様になりました。それで自信がついたのかとても活発になり、喜んでいきます。これからも、新郷校という恵まれた環境の中で、明るくのびのびと育ってほしいと思います。



これからの学校生活、一人ひとりの個性を大切にしたい、精一杯頑張ってくださいと思います。

# ぼくら わんぱく ようちえん



さくらぐみ



きくぐみ

## 入園式より はや一ヶ月

入園の頃はまたつぼみだった園庭の桜も、きれいに咲き、今では緑の葉が美しい頃となりました。

今年はずき組十二名・さくら組三名の新しい友達を迎え二十六名のクラスになりました。当初ちょっとしたことでもメソメソ泣いたり気にいらぬことがあるとたたいたりのけんかになったりして「先生ちゃんときて」「はやくきて」などの呼び声で、あわただしい日々でしたが、やっと落ち着いて過ごせるこの頃になってきました。

春の遠足では、小学一、二年生と一緒に足羽山へ出かけました。小学生のやさしい心使いが伝わるので、いろいろな動物をみたり、アスレチックであそんだりよく食べ、満足な一日だったようです。

この頃では、天気の良いと戸外へとびだし、かけっこや球なげなどであそぶのが好きになってきたようです。仲間とよくあそび、時にはけんかもし、一人ひとりがすくすく育っていくように援助していきたいと思

# 学校トピックス

### みんなて

### わたくしたちの学校

二十一世紀を担う子どもたちの「自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる能力」を育成する具体的テーマとして、新郷小では「個性と感性を育てる教育の創造」と捉えて研究しています。その具体的活動として、生き生きタイムとコンピューター利用教育を実践しています。

今年、より児童の主体的な活動を生かすため、児童会活動を活発にしようということになりました。そのためには、児童会の組織を整備し、それぞれの機能を明確にしました。そして、普段の学校生活での活動において、基本的な話し合いの方法や、計画の立て方、実行の段取りなど何度も会を重ねるうちに会得できるものと期待しています。中心は代表者委員会、各委員会、学級会で、これらの個々の活動を活発にするとともに、それぞれの相互関係や位置付けを明確にし、緊密にしました。



代表委員会での話し合い

### 新入生歓迎

地区めぐり



四月二十二日、今年度、はじめての生き生きタイム新入生歓迎地区めぐりが行われました。何回にもわたる実行委員会で遅くなる時もありました。それでも、自分たちの手で計画、準備するのだという意気込みが満ちていました。昨年も大変でしたが、昨年にも増して、大きな苦勞でやっと一回目の活動ができました。一年生が喜び、学校中が和気合々と半日が過ぎて、実行委員会のみんなもホッとしました。

# 転任のしめくり

木部 隆喜

やわらかな新緑が目にし、みる好季節となりましたが、皆様には、ますますご健勝の事と存じます。

新郷校に在職中は、大変お世話になり、本当に楽しい充実した二年間を過ごすことができましたこと厚くお礼申し上げます。

新郷校は、小規模校の特徴を生かしたすばらしい学校でした。

特に、県下に先がけてのコンピュータによる教育、一人ひとりに応じた学習をするため、夜おそくまで教材づくりを励んでおられた先生方。

また、子どもたちの力を信じいろいろな活動に挑戦させていく生き生きタイム子どものためなら、学校のためならと仕事をさいてま協力を下さったPTA会長さんを始め地域や保護者の方々、ほんとうに、頭の下がるおもいでした。

それに、地区をあげての体育祭など、私の教員生活の中でも特に貴重な印象に残る体験でした。そして、忙しい中にも、校長先生を中心に家庭的な暖かい雰囲気の中で過ごせたことをとても幸せに思っております。

今後、校長先生を中心

に先生方と保護者の皆様、地域の方々が一体となり、子どもたちの幸せのために精進いただきますことをお祈り致しております。

私も新郷校で得ました貴重な体験を今後にかけてまいりたいと考えております。どうぞ、これからもよろしくご指導下さいますようお願いいたします。

最後になりましたが皆様のおすすめのご多幸と新郷校のご発展をお祈りいたしてお礼にかえさせていただきます。

河上 丈夫

この度の異動により、芦原小学校へ転任することになりました。私が、新採用として新郷小学校にまいりましたときは、時代の最先端をいくCAI教育、生き生きタイムが行われていたときであり、右も左も分からず戸惑ってばかりの毎日でした。それから二年間子供達の明るい笑顔と御父兄の皆様方のお力添え、そして先生方のご指導に支えられ、充実した日々を過ごすことができましたこと大変うれしく思っております。

お蔭様で私にとって新郷は

一生忘れ得ぬ土地になりました。

最後に、新郷小学校並びにPTAの皆様のますますの御発展をお祈り申し上げます。お礼かたがた転任のご挨拶にかえさせていただきます。

三宅 則子

四月より丸岡中に転任しようやく一か月が過ぎようとしています。新任校での毎日は、まるで機関銃の中から時間が飛び出してくるのではないかと感じられるほど、目まぐるしく過ぎていきます。そのような中で、ややもすると自分を見失いそうな不安にかられることもしばしばです。けれども、そんな時は、ゆっくりに深呼吸し、三年間慣れ親しんだ、新郷校を思うことにしています。すると不思議に心が落ち着き、勇気が湧いてきます。まさに卒業生のような気分です。

新郷小には、さわやかなすきとおる青空がよく似合います。ここでかわいの子供たちと過ごせた事、すばらしい先生方に出会い、思慮深い父兄のみなさんに支えていただいた事が、これからの私の元気の素になりそうです。



PTA委員名列	運営委員	庶務委員	補導委員	学級委員	保体委員	校外委員
会長 高橋 正徳 副会長 吉江 栄治 書記 篠崎 清子 会計 松嶋 勝治 顧問 村田 秀行 山本美弥子 小嶋昭夫 青木治夫 北島恒夫 佐藤博之 (学校長) 会計監査委員 安雄 俊徳 小木 森川	各委員会 の正副委員 長が加わる 吉江 栄治 宮前 公文 北本堂 篠崎 清子 角屋 中浜 高橋 正徳 村田 秀行 河水苑	吉江 敏行 〇 西正五太夫 〇 森川 俊徳 宝井 伸雄	龍田 公明 青木 忠信 〇 西正五太夫 篠崎 一男 木内 昭夫 〇 植田 勇 橋本 村田 哲夫 近藤 幹夫	幼 3年 3年 4年 5年 5年 上 吉江 青木 小嶋 高橋 すみれ 恵三 貞雅 和男 斉藤 一夫 清美 西正 2年 6年 小木 隆男 〇 木嶋 照夫 幼 1年 6年 田崎 正実 近藤 浩子 〇 白崎 登美枝 2年 4年 近藤 利子 宝井 明美	高戸 昌治 吉江 福美枝 高戸 多津子 敷野 弥平 敷野 琴美 小西 敏夫 篠崎 清子 〇 小木 隆男 酒井ひとみ 大森 健治 〇 岡崎 啓子 山崎 由美子 新川 梯子 近藤 幹夫	町P連役員 P会長 高橋 正徳 副会長 吉江 栄治 〃 篠崎 清子 〃 村田 秀行 会 学級長 木嶋 照夫 学副長 白崎 登美枝 町愛護センター 補導委員長 〃 副委員長 交通安全母の会 会長 篠崎 清子 副会長 保体副委員長 〃 学級 役員 女子学級委員 備考 〇 委員長 〇 副委員長

## 行事予定

- 五月 郷の集い発刊
- 六月 PTA両親学級(十一日)
- 町P連講演(十一日)
- 研修旅行(二十五日)
- 七月 保護者会(中旬)
- 第一回廃品回収(下旬)
- ソフトフットベースボール大会(三十日)
- 八月 奉仕作業(三十日)
- 九月 合同体育祭(中旬)
- 十月 祖父母学級
- 十一月 保護者会
- 十二月 第二回廃品回収(下旬)
- 平成二年一月 町内子どもかるた会
- 二月 父親学級(上旬)
- 三月 郷の集い発刊

## 編集後記

平成元年になって始めての郷の集いを出す事になりました。編集とはむずかしいものだと思います。皆様の御協力ありがとうございました。